

痛風と関連が深い病気はありますか。
「高尿酸血症の患者さんは、痛風のほかにも高尿酸血症や高血圧症、脳血管障害、虚血性心疾患などの合併症が多く、注意が必要で、腎臓で結晶化し、石が尿道をふさぎ尿路結石や腎臓害を引き起こす可能性もあります。適切な治療や食事療法を継続することが大切です。」



整形外科センター
西船クリニック医師
山田 哲也 先生

教えて！ とやまのドクター

痛風（下）

目標は尿酸値6.0以下

「痛風は尿酸値を下げ、合併症を予防します。」
痛風発作が起きたら、尿酸値を下げ、合併症を予防する必要があります。尿酸値を7.0以上を超過した場合は、定期的な薬物療法を行い、尿酸値を6.0以下に維持する必要があります。尿酸値が6.0以下に下がると、痛風発作のリスクが大幅に低下します。尿酸値を下げ、合併症を予防するために、適切な治療や食事療法を継続することが大切です。

「尿酸値を下げ、合併症を予防します。」
痛風発作が起きたら、尿酸値を下げ、合併症を予防する必要があります。尿酸値を7.0以上を超過した場合は、定期的な薬物療法を行い、尿酸値を6.0以下に維持する必要があります。尿酸値が6.0以下に下がると、痛風発作のリスクが大幅に低下します。尿酸値を下げ、合併症を予防するために、適切な治療や食事療法を継続することが大切です。



「痛風は尿酸値を下げ、合併症を予防します。」
痛風発作が起きたら、尿酸値を下げ、合併症を予防する必要があります。尿酸値を7.0以上を超過した場合は、定期的な薬物療法を行い、尿酸値を6.0以下に維持する必要があります。尿酸値が6.0以下に下がると、痛風発作のリスクが大幅に低下します。尿酸値を下げ、合併症を予防するために、適切な治療や食事療法を継続することが大切です。

「痛風は尿酸値を下げ、合併症を予防します。」
痛風発作が起きたら、尿酸値を下げ、合併症を予防する必要があります。尿酸値を7.0以上を超過した場合は、定期的な薬物療法を行い、尿酸値を6.0以下に維持する必要があります。尿酸値が6.0以下に下がると、痛風発作のリスクが大幅に低下します。尿酸値を下げ、合併症を予防するために、適切な治療や食事療法を継続することが大切です。

痛風にかかりやすいのは、どのような人ですか。

「痛風患者はホルモンや遺伝子の関係で男性が8・5割を占めます。女性でかかるとは閉経後がほとんどです。40代以降の働き盛りの人に多くみられますが、発症年齢は若年化する傾向があります。『痛風は定型』と呼ばれる競争心が強い行動的なタイプがなりやすいとされています。」



整形外科センター
西船クリニック医師
山田 哲也 先生

教えて！ とやまのドクター

痛風（中）

メタボ対策と直結

「痛風は尿酸値を下げ、合併症を予防します。」
痛風発作が起きたら、尿酸値を下げ、合併症を予防する必要があります。尿酸値を7.0以上を超過した場合は、定期的な薬物療法を行い、尿酸値を6.0以下に維持する必要があります。尿酸値が6.0以下に下がると、痛風発作のリスクが大幅に低下します。尿酸値を下げ、合併症を予防するために、適切な治療や食事療法を継続することが大切です。

酸性食品とアルカリ性食品	
肉類	牛肉、豚肉、魚介類、鶏肉
穀類	パン、そば粉、アス（ラガス）
その他	卵黄、チーズ、みそ、清酒
野菜	大根、キャベツ、ニンジン
果物	バナナ、イチゴ、リンゴ、カキ
海藻	昆布、ワカメ
その他	日本茶、コーヒー、牛乳、大豆、とうふ、シイタケ

「痛風は尿酸値を下げ、合併症を予防します。」
痛風発作が起きたら、尿酸値を下げ、合併症を予防する必要があります。尿酸値を7.0以上を超過した場合は、定期的な薬物療法を行い、尿酸値を6.0以下に維持する必要があります。尿酸値が6.0以下に下がると、痛風発作のリスクが大幅に低下します。尿酸値を下げ、合併症を予防するために、適切な治療や食事療法を継続することが大切です。

「痛風は尿酸値を下げ、合併症を予防します。」
痛風発作が起きたら、尿酸値を下げ、合併症を予防する必要があります。尿酸値を7.0以上を超過した場合は、定期的な薬物療法を行い、尿酸値を6.0以下に維持する必要があります。尿酸値が6.0以下に下がると、痛風発作のリスクが大幅に低下します。尿酸値を下げ、合併症を予防するために、適切な治療や食事療法を継続することが大切です。



整形外科センター
西船クリニック医師
山田 哲也 先生

教えて！ とやまのドクター

痛風（上）

「痛風は尿酸値を下げ、合併症を予防します。」
痛風発作が起きたら、尿酸値を下げ、合併症を予防する必要があります。尿酸値を7.0以上を超過した場合は、定期的な薬物療法を行い、尿酸値を6.0以下に維持する必要があります。尿酸値が6.0以下に下がると、痛風発作のリスクが大幅に低下します。尿酸値を下げ、合併症を予防するために、適切な治療や食事療法を継続することが大切です。

突然起る激痛



痛風発作時の足の腫れ、発赤、発熱が特徴です。

「痛風は尿酸値を下げ、合併症を予防します。」
痛風発作が起きたら、尿酸値を下げ、合併症を予防する必要があります。尿酸値を7.0以上を超過した場合は、定期的な薬物療法を行い、尿酸値を6.0以下に維持する必要があります。尿酸値が6.0以下に下がると、痛風発作のリスクが大幅に低下します。尿酸値を下げ、合併症を予防するために、適切な治療や食事療法を継続することが大切です。

「痛風は尿酸値を下げ、合併症を予防します。」
痛風発作が起きたら、尿酸値を下げ、合併症を予防する必要があります。尿酸値を7.0以上を超過した場合は、定期的な薬物療法を行い、尿酸値を6.0以下に維持する必要があります。尿酸値が6.0以下に下がると、痛風発作のリスクが大幅に低下します。尿酸値を下げ、合併症を予防するために、適切な治療や食事療法を継続することが大切です。

北日本新聞掲載

上：平成28年6月8日
中：平成28年6月15日
下：平成28年6月22日